

子どもとたのしむクラシック

0歳から楽しめる親子向けコンサート

～国際的に活躍される一流アーティストをお招きして～

ホームページの URL: <https://sites.google.com/view/hp-church-concert-p>

日時: 2025年1月16日(木) 午後4時から約1時間

場所: 日本キリスト教団遠州栄光教会 住吉セイレイパーキングビル北隣り

ヴァイオリンとヴィオラのえんそうかい

砂金 巨佳子 (ヴァイオリン) 松実 健太 (ヴィオラ)

曲目: モーツァルト: アイン・クライネ・ナハト・ムジーク

シュトラウス: ラデツキー行進曲

ヴィヴァルディ: 「四季」よりラルゴ

チャイコフスキー: 眠れる森の美女

プッチーニ: 誰も寝てはならぬ

バッハ: 目覚めよと呼ぶ声あり、他



入場料: 1家族1,000円

(予約の必要はありません)

コンサート予定 夏までの予定はまだ決まっています。

※キッズスペース、ベビーベッドあり(コンサート会場隣室)

※同日夜 19:00 から、同じ演奏者で一般向けのコンサートも開催しています。

お子さんが声を上げて、泣き出しても、会場内を動き回っても構いません。
そのようなコンサートであることをご理解の上でお出掛けください。

会場はキリスト教会ですが、宗教活動ではありません。

主催: 教会コンサート委員会

後援: FMハロー!

お問い合わせ: 電話 053-471-6866 (生駒) 電子メール junko.shuji812@gmail.com



HPでコンサート情報
お知らせしています

[えんそうするひと]

砂金 巨佳子 いさご みかこ(ヴァイオリン)

北海道出身。昭和音楽大学、大学院で松田洋子氏に師事する。2006年昭和音楽大学大学院卒業。06年～07年は昭和音楽大学研究員(助手)を務め、現在は音楽教室などで後進の指導にあたりながら、バッハから「バンド活動」まで幅広くソロ・アンサンブル活動を行っている。

松実 健太 まつみ けんた (ヴィオラ)

桐朋学園大学を経て、英国王立音楽院大学院ヴァイオリン科首席卒業。同音楽院ヴィオラ研究科修了。1992年パルマドーロ国際室内楽最高位並びに新曲最優秀賞受賞。94年第9回ターンブリッジウェルズ国際コンクール優勝。第5回ライオネル・ターティス国際ヴィオラコンクール第2位と、ピーター・シドルフ特別賞を受賞。その他、国際コンクールにおいて多数入賞している。

2001年英国王立音楽院より「Hon. ARAM」(名誉王立音楽院準メンバー)の称号を授与された。現在は日本を拠点に欧米でも活躍、国内ではサイトウ・キネン・オーケストラ、ゆふいん音楽祭、いしかわミュージックアカデミー、宮崎国際音楽祭等に参加、またNHK-FM「ベストオブクラシック」、「名曲リサイタル」(2005年9月)出演など、主にソロ、室内楽奏者として活躍している。

2000年セイコーエプソンからソロアルバム「グリーンスリーブズによる幻想曲」をリリース、続いてライブノーツ・レーベル(ナミ・レコード)より「マイ・バッハ・プラスワン」を、また初めてのヴァイオリンソロ・アルバム、「通りゃんせ～日本のメロディー」をリリース、いずれも好評を得ている。2005年10月にはニューアルバム「マイ・バッハ・プラスワンⅡ」をリリースした。

2005年10月には、東京・銀座の王子ホールでヴィオラafternoonリサイタル2005を開催し、好評を博した。

2006年8月、イギリスで開かれた第9回ライオネル・ターティス国際ヴィオラコンクール(第5回からユーリ・バシュメットが名誉審査委員長を務める)に審査員として参加した。

現在、東京学芸大学、昭和音楽大学で後進の指導にあたっている。昭和音楽大学所蔵のヴィオラ「F.ゴッフリラ」を貸与されている。